

兜町の御意見番

平野憲一の相場 表街道／裏街道

第531回

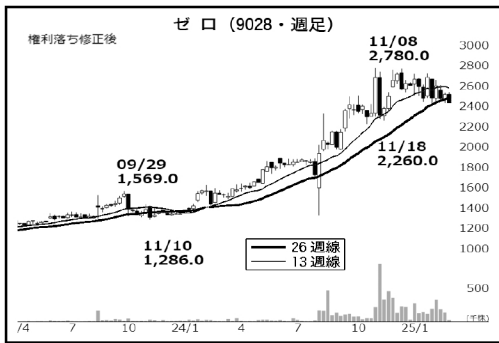


平野憲一氏プロフィール
1970年立花証券入社、2006年執行役を経て、2014年7月独立。現在、ケイ・アセット代表、株一筋50年のマーケットアナリストとして鋭い分析がある。日経CNBC経済ジャーナル委員、日本証券アナリスト協会検定会員。

ゼロ(9028・S)は1961年に日産陸送株式会社としてスタートしたが、2001年5月にMBO(経営陣が参加する買収)で日産自動車から独立し、株式会社ゼロとして再出発しました。日産自動車に依存することなく、自動車車両輸送業界のリーディングカンパニーとして、北村竹朗代表取締役会長は日本陸送協会の会長に就任しています。05年東証スタンダードに上場し、高橋俊博代表取締役社長の強いリーダーシップのもと、21年の創立60周年でグループ売上収益1000億円を突破している成長企業です。

最近でも昨年1月から順次実施した国内自動車関連事業の料金改定効果が寄与し、2月13日発表の25年6月期第2四半期(中間)決算は売上収益689億5600万円(前年同期比7・1%増)、営業利益49億5

ゼロは将来性十分な割安好業績株



100万円(同113・9%増)、税引き前利益49億4200万円(同112・6%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益35億500万円(同140・0%増)と増収かつ大幅増益となっています。

トップ企業としての強みで、全国をカバーする自社・協力会社80社のネットワークは強力であり、毎日約1万台の自動車を輸送しています。ドライバー人材の困り込みも強力で、80社の

協力会社と共に、3万人の登録人材をフルにし、様々な仕事(大型自走から、幼稚園・保育園・介護の送迎サービスまで)、様々な契約形態(正社員・契約社員・個人事業主ほか)で、2000人のプロドライバーが常に動いています(ドライバー不足も問題ない)。中古車オークションの開催・運営も手掛けており、

昨年12月にはメルカリと業務提携しました。中古車販売市場は最近急拡大していますが、購入者が名義変更してくる不安で、個人間売買の普及率は高くありません。しかし、全国ネットワークを持つ同社が、書類手続き・検査・配送を一手に引き受けることでその不安はなくなり、メルカリで個人が服やカバンを売買するのと同じように、簡単に車を売り買いできるようになります。強い将来性を感じます。株価は時々動意を見せるものの、ここ4カ月は2700円台を上値にもみ合っており、3月3日現在の2485円は、配当利回り4・32%、PER7・66倍、PBR1・04倍と、買いやすいタイミングだと思えます。 ※毎週水曜日に掲載します。